

# 運用報告書（全体版）

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／資産複合
設定日	2014年7月14日
信託期間	無期限
運用方針	マザーファンドへの投資を通じて、主として日本株式および世界債券へ実質的に投資することにより、信託財産の長期的な成長を図ることを目的として運用を行います。
主要運用対象	富岡製糸場・絹産業遺産群保護活動応援ファンド ・群馬関連日本株マザーファンド、先進国ソブリン債券マザーファンドおよび新興国ソブリン債券マザーファンドの受益証券を主要投資対象とします。 群馬関連日本株マザーファンド ・わが国の株式を主要投資対象とします。 先進国ソブリン債券マザーファンド ・世界の先進国のソブリン債券を主要投資対象とします。 新興国ソブリン債券マザーファンド ・世界の新興国のソブリン債券を主要投資対象とします。
投資制限	富岡製糸場・絹産業遺産群保護活動応援ファンド ・株式への実質投資割合には、制限を設けません。 ・外貨建資産への実質投資割合には、制限を設けません。 群馬関連日本株マザーファンド ・株式への投資割合には、制限を設けません。 ・外貨建資産への投資は行いません。 先進国ソブリン債券マザーファンド ・株式への投資は行いません。 ・外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。 新興国ソブリン債券マザーファンド ・株式への投資は行いません。 ・外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。
分配方針	毎年1月、4月、7月、10月の4日（休業日の場合は、翌営業日）の決算日に、収益分配金額は経費控除後の利子・配当収益および売買益（評価損益も含みます。）等の中から、基準価額水準、市況動向等を勘案して、委託者が決定します。ただし、分配対象額が少額の場合等には分配を行わないことがあります。 *分配金自動再投資型の場合、分配金は税金を差し引いた後自動的に無手数料で再投資されます。

決算日

第17期 2018年10月4日

第18期 2019年1月4日

## 富岡製糸場・絹産業遺産群 保護活動応援ファンド （愛称）群馬の絹遺産

受益者の皆様へ

毎々、格別のお引き立てにあずかり厚くお礼申し上げます。

さて「富岡製糸場・絹産業遺産群保護活動応援ファンド（愛称：群馬の絹遺産）」は、去る2018年10月4日に第17期の決算、2019年1月4日に第18期の決算を行いました。

ここに、第17期および第18期の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

大和住銀投信投資顧問株式会社は、関係当局の認可等を得ることを前提に、2019年4月1日に三井住友アセットマネジメント株式会社と合併し、三井住友D Sアセットマネジメント株式会社となる予定です。

ホームページアドレス

<https://www.daiwasbi.co.jp/>

お問い合わせ先

受付窓口：（電話番号）0120-286104

受付時間：午前9時から午後5時まで（土、日、祝日除く。）

※お客様のお取引内容につきましては、ご購入された販売会社にお問い合わせください。



資産運用のベストパートナー、だいわすみぎん

## 大和住銀投信投資顧問

Daiwa SB Investments

東京都千代田区霞が関三丁目2番1号

## 最近10期の運用実績

決算期	基準価額			株式組入比率	株式先物組入比率	公社債組入比率	債券先物組入比率	純資産総額
	(分配落)	税込分配金	期中騰落率					
	円	円	%	%	%	%	%	百万円
第9期(2016年10月4日)	9,426	30	4.9	55.2	—	39.8	—	1,554
第10期(2017年1月4日)	10,715	30	14.0	51.4	—	42.9	—	1,664
第11期(2017年4月4日)	10,541	30	△1.3	51.1	—	45.6	—	1,514
第12期(2017年7月4日)	11,194	30	6.5	52.5	—	45.1	—	1,404
第13期(2017年10月4日)	11,547	30	3.4	53.8	—	43.7	—	1,369
第14期(2018年1月4日)	12,081	30	4.9	57.3	—	39.9	—	1,285
第15期(2018年4月4日)	11,261	30	△6.5	56.2	—	35.4	—	1,148
第16期(2018年7月4日)	10,981	30	△2.2	47.5	—	49.3	—	1,066
第17期(2018年10月4日)	10,941	30	△0.1	47.8	—	46.7	—	1,079
第18期(2019年1月4日)	9,945	30	△8.8	43.7	—	50.6	—	961

\*当ファンドの運用方針に対し適切に比較できる指数がないため、ベンチマークおよび参考指数はありません。

\*基準価額の騰落率は分配金込み

\*先物組入比率は、買建比率－売建比率

\*当ファンドは親投資信託を組み入れますので、各組入比率は実質組入比率を記載しています。

## 当作成期中の基準価額等の推移

決算期	年 月 日	基準価額		株式組入比率	株式先物組入比率	公社債組入比率	債券先物組入比率
		円	騰落率				
第17期	(期首) 2018年7月4日	10,981	%	47.5	%	%	%
	7月末	11,243	—	48.0	—	49.3	—
	8月末	10,661	△2.9	48.3	—	42.6	—
	9月末	11,043	0.6	48.4	—	46.7	—
	(期末) 2018年10月4日	10,971	△0.1	47.8	—	46.7	—
第18期	(期首) 2018年10月4日	10,941	—	47.8	—	46.7	—
	10月末	10,591	△3.2	46.2	—	49.7	—
	11月末	10,911	△0.3	46.1	—	50.1	—
	12月末	10,180	△7.0	43.1	—	51.1	—
	(期末) 2019年1月4日	9,975	△8.8	43.7	—	50.6	—

\*騰落率は期首比です。

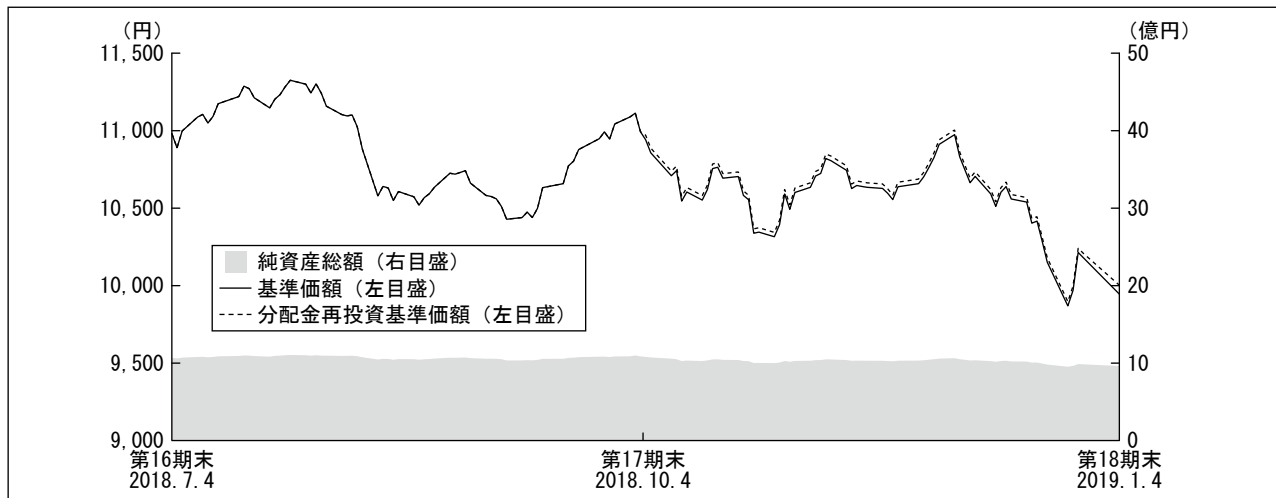
\*期末基準価額は分配金込み

\*先物組入比率は、買建比率－売建比率

\*当ファンドは親投資信託を組み入れますので、各組入比率は実質組入比率を記載しています。

## 運用経過

### 【基準価額等の推移】



\*当ファンドの運用方針に対し適切に比較できる指数がないため、ベンチマークおよび参考指数はありません。

\*分配金再投資基準価額は、作成期首の基準価額を基準に算出しております。

\*分配金再投資基準価額は、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

\*分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人のお客様の損益の状況を示すものではありません。

第17期首：10,981円

第18期末：9,945円（作成対象期間における期中分配金合計額 60円）

騰落率：△8.9%（分配金再投資ベース）

### 【基準価額の主な変動要因】

当ファンドは、群馬関連日本株マザーファンド、先進国ソブリン債券マザーファンドおよび新興国ソブリン債券マザーファンドへの投資を通じて、主として日本株式および世界債券へ分散投資しました。

（上昇要因）

日本株については、米国景気の成長継続が上昇要因となりました。また、自社株買いや増配など株主還元意識の継続的な改善が上昇要因となりました。先進国の債券については、米国やオーストラリアの債券相場が上昇したことや保有する債券のインカムゲインが、主な上昇要因となりました。新興国の債券については、インドやトルコの債券相場の上昇や保有する債券のインカムゲインが、主な上昇要因となりました。

（下落要因）

日本株については、トランプ米大統領の政策による世界的な貿易摩擦懸念がマイナスの影響となりました。また、中国をはじめとする世界的な景気減速懸念がマイナスの影響となりました。先進国の債券については、先進国の為替相場が下落したことが、主な下落要因となりました。新興国の債券については、メキシコの債券相場の下落や新興国の為替相場の下落が、主な下落要因となりました。

### 【投資環境】

#### ■日本株式市場

2018年7月から10月までの日本株式はボックス圏で推移しました。貿易摩擦、中国経済、新興国通貨の為替相場などの動向に一喜一憂する展開が続きました。10月中旬以降の日本株式は下落しました。世界的な景気および企業業績の悪化、米中貿易摩擦の激化、対米ドルでの円高などが背景です。自動車、住宅、スマートフォンという3大耐久消費財の販売鈍化、中国のシャドーバンキング引き締めと設備投資鈍化から世界的にやや冴えない業績見通しを発表する企業が増加しました。また、中国通信機器メーカーのファーウェイ副会長が逮捕されるなど米中貿易摩擦が激化したことも株価の重石となりました。

#### ■先進国ソブリン債券市場

米国では、順調な回復を見せる経済指標や利上げサイクルの進展から一時金利は上昇しましたが、作成期末にかけてはグローバルな景気失速に対する懸念が意識されるなかで米国の継続的な利上げに疑念が生じたこと、米連邦政府機関の一部閉鎖の長期化に対する懸念が高まったことを背景に、金利は低下する展開となりました。英国では、Brexit（英国のEUからの離脱）問題への懸念後退から一時金利は上昇しましたが、作成期末にかけては再度Brexit問題に対する不透明感が高まったことやイタリアの財政問題の影響もあり、金利は低下しました。オーストラリアでは、米中貿易摩擦に対する懸念などを背景に、金利は低下しました。

#### ■新興国ソブリン債券市場

新興国ソブリン債券相場は、米国の利上げや欧州での金融政策正常化が進展するなか、米中貿易摩擦に対する懸念やイタリアでの政局不安や財政問題などを背景にリスクオフムードが強まったことで金利が上昇する場面が見られたものの、その後米中貿易摩擦に対する懸念が後退したことや米国の利上げペースの鈍化が意識されたことで、金利は低下する展開となりました。このような環境下、トルコでは対米関係の悪化などから一時トルコリラが急落し金利が大きく上昇する場面が見られましたが、その後金利は低下しました。一方、メキシコでは新政権による政策に対する不透明感と警戒感を背景に、金利は上昇する展開となりました。

### 【ポートフォリオ】

#### ■富岡製糸場・絹産業遺産群保護活動応援ファンド

運用の基本方針に従い、マザーファンドへの投資を通じて、日本株式と世界債券へ分散投資しました。

日本株式と世界債券の投資配分は、それぞれ概ね50%程度としました。当作成期は、基本資産配分からの乖離幅が一定の範囲内に収まったため、リバランスを実施しておりません。

#### ■群馬関連日本株マザーファンド

当作成期の騰落率は、 $\Delta 15.0\%$ となりました。

当ファンドは、運用の基本方針に従い、群馬関連企業（群馬県内に本社（本社に準ずるものも含む）を置いている企業、雇用創出など群馬県内で積極的に事業活動を行っている企業、群馬県で創業した企業等）に投資して、運用を行いました。

好調な企業業績やROE（自己資本利益率）改善への期待、企業行動の変化に期待して、日本株相場に対して強気のスタンスで臨んできました。作成期初から電機・機械などの景気敏感業種の中小型株をオーバーウェイトとしてきましたが、世界的な貿易摩擦懸念や中国を中心とした新興国景気への懸念が生じたため、これらのウェイトを引き下げ、内需でディフェンシブ（景気変動に影響を受けにくい）な情報・通信業や小売業のウェイトを引き上げました。懸念材料は増えつつあるものの、割安な日本株式市場は堅調に推移すると考え、割安株中心のポートフォリオで運用してきました。

#### ■先進国ソブリン債券マザーファンド

当作成期の騰落率は、 $\Delta 3.3\%$ となりました。

通貨アロケーションについては、アメリカ地域では米ドル、欧州・アフリカ地域では英ポンド、アジア・オセアニア地域ではオーストラリアドルを組入通貨としたポジションとしました。債券の種別構成については、国債と国際機関債を中心とした構成としました。

#### ■新興国ソブリン債券マザーファンド

当作成期の騰落率は、 $\Delta 0.5\%$ となりました。

通貨アロケーションについては、アメリカ地域ではメキシコペソ、欧州・アフリカ地域ではトルコリラ、アジア・オセアニア地域ではインドルピーを組入通貨としたポジションを維持しました。債券の種別構成については、国際機関債を中心とした構成としました。

### 【ベンチマークとの差異】

当ファンドの運用方針に対し適切に比較できる指数がないため、ベンチマークおよび参考指数はありません。

## 【分配金】

収益分配金は、分配可能額、基準価額水準等を勘案し、第17期～第18期の各期において30円とさせて頂きました。(1万口当り税込み)

なお、留保益につきましては、運用の基本方針に基づき運用を行います。

## ■分配原資の内訳

(1万口当り・税引前)

項目	第17期	第18期
	2018年7月5日 ～2018年10月4日	2018年10月5日 ～2019年1月4日
当期分配金 (円)	30	30
(対基準価額比率) (%)	0.27	0.30
当期の収益 (円)	30	30
当期の収益以外 (円)	—	—
翌期繰越分配対象額 (円)	2,136	2,179

※円未満を切り捨てしているため、「当期分配金」は「当期の収益」と「当期の収益以外」の合計額と一致しない場合があります。

※当期分配金の対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

## 今後の運用方針

### ■富岡製糸場・絹産業遺産群保護活動応援ファンド

引き続き、運用の基本方針に従い、マザーファンドへの投資を通じて、主として日本株式と世界債券へ分散投資することにより、利息・配当収益の確保と信託財産の長期的な成長を目指します。日本株式と世界債券の投資配分は、それぞれ概ね50%を基本資産配分とします。

### ■群馬関連日本株マザーファンド

2019年も、貿易摩擦問題の長期化や中国をはじめとする新興国景気の悪化など懸念材料の増加が予想されます。一方で、安定的な米景気動向は続く可能性が高いと見て、割安な日本株市場は堅調に推移するものと考えています。物色内容の変化の可能性を注視しつつ、リバランスを行うとともに、群馬県経済の活性化に貢献しうる新規銘柄の発掘を積極的に行っていきます。

中長期で企業努力によって業績伸長が見込める銘柄や、ROEの改善に取り組んでいる銘柄、株主還元の積極化が期待できる銘柄を組み入れていきます。なお、株式組入比率は9割以上の高位を保つ方針です。

### ■先進国ソブリン債券マザーファンド

先進国ソブリン債券市場では、米国の利上げや欧州の金融政策正常化が進展しましたが、一方で足元では米国景気のピークアウトが意識され始め、欧州でも景気回復は冴えない状況にあります。また米中貿易摩擦が悪影響を及ぼすリスクやBrexitを巡る不透明感などが意識される環境にあり、先進国のソブリン債券相場における金利上昇圧力は限定されるものと考えています。

# 富岡製糸場・絹産業遺産群保護活動応援ファンド

## 愛称：「群馬の絹遺産」

先進国ソブリン債券マザーファンドでは、アメリカ地域では米ドル、欧州・アフリカ地域では英ポンド、アジア・オセアニア地域ではオーストラリアドルの組み入れを継続する方針です。通貨の組入比率については、概ね均等配分を基本とする方針ですが、相場見通しによっては機動的に比率の見直しを行っていきます。

### ■新興国ソブリン債券マザーファンド

新興国ソブリン債券市場では、米中貿易摩擦の行方や欧州での政局不安といったリスクオフ要因が意識されていますが、米中関係の緊張は緩和される兆しが見られていることや、主要国における慎重な金融政策スタンスなどを背景に新興国市場に対する売り圧力は抑制されるものと見ています。また新興国の相対的に高い金利水準が新興国への投資を促すことで、新興国の債券相場や為替相場を下支えしていくものと考えています。

新興国ソブリン債券マザーファンドでは、メキシコペソ、トルコリラ、インドルピーの3通貨を当面維持し、高水準のインカムゲインの確保を目指す方針です。また、通貨アロケーションについては、金利水準や為替相場の方向性を総合的に判断し、投資環境に応じて機動的な見直しを行っていく方針です。

## 1万口当りの費用明細

項目	第17期～第18期		項目の概要
	2018年7月5日～2019年1月4日		
	金額	比率	
信託報酬	78円	0.727%	信託報酬＝作成期中の平均基準価額×信託報酬率 作成期中の平均基準価額は10,772円です。
(投信会社)	(38)	(0.353)	ファンドの運用等の対価
(販売会社)	(38)	(0.353)	購入後の情報提供、運用報告書等各种書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価
(受託会社)	(2)	(0.022)	運用財産の管理、委託会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	5	0.046	売買委託手数料＝作成期中の売買委託手数料÷作成期中の平均受益権口数
(株式)	(5)	(0.046)	有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
その他費用	2	0.018	その他費用＝作成期中のその他費用÷作成期中の平均受益権口数
(保管費用)	(1)	(0.012)	海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監査費用)	(0)	(0.004)	監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(その他)	(0)	(0.002)	信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用等
合計	85	0.792	

\* 「比率」欄は1万口当りのそれぞれの費用金額を作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

\* 作成期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む。）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

なお、売買委託手数料及びその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託受益証券が支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

\* 各項目ごとに円未満は四捨五入しています。

## 親投資信託受益証券の設定、解約状況

(2018年7月5日から2019年1月4日まで)

決算期	第17期～第18期			
	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
群馬関連日本株マザーファンド	23,180	36,025	29,139	45,049
先進国ソブリン債券マザーファンド	12,767	18,012	15,950	22,524
新興国ソブリン債券マザーファンド	18,072	18,012	23,020	22,524

## 親投資信託の株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

(2018年7月5日から2019年1月4日まで)

項 目	第 17 期 ～ 第 18 期
	群馬関連日本株マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	485,708千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	491,507千円
(c) 売買高比率 (a)/(b)	0.98

\* (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均

## 主要な売買銘柄

(2018年7月5日から2019年1月4日まで)

## ■群馬関連日本株マザーファンドにおける株式の主要な売買銘柄

第 17 期 ～ 第 18 期								
買 付				売 付				
銘 柄	株 数	金 額	平均単価	銘 柄	株 数	金 額	平均単価	
	千株	千円	円		千株	千円	円	
ビジョナリーホールディングス	193.6	19,198	99	SUBARU	7.4	22,106	2,987	
アドバンテスト	7.4	17,926	2,422	太陽誘電	8	20,606	2,575	
良品計画	0.5	15,169	30,339	アドバンテスト	6.2	14,116	2,276	
トーモク	7.6	15,036	1,978	アスクル	4	13,219	3,304	
群馬銀行	24.5	14,396	587	日清紡ホールディングス	13.5	13,218	979	
カチタス	4.2	13,760	3,276	ビックカメラ	9	12,839	1,426	
アダストリア	7.4	13,201	1,783	信越化学工業	1.2	12,428	10,357	
SUBARU	3.7	12,336	3,334	ユニー・ファミリーマートホールディングス	1.1	11,895	10,813	
リクルートホールディングス	3.2	11,127	3,477	群馬銀行	16	8,616	538	
日本電気	3.3	10,964	3,322	大同特殊鋼	1.5	7,703	5,135	

\*金額は受渡し代金



# 富岡製糸場・絹産業遺産群保護活動応援ファンド

愛称：「群馬の絹遺産」

## ■先進国ソブリン債券マザーファンドにおける公社債の主要な売買銘柄

第 17 期 ～ 第 18 期							
買		付		売		付	
銘柄	柄	金額	金額	銘柄	柄	金額	金額
		千円	千円			千円	千円
EUROPEAN INVESTMENT BANK	2.375 05/24/27	17,026		INTER-AMERICAN DEVEL BK	1.75 10/15/19		26,735

\*金額は受渡し代金（経過利子分は含まれていません。）

## ■新興国ソブリン債券マザーファンドにおける公社債の主要な売買銘柄

第 17 期 ～ 第 18 期							
買		付		売		付	
銘柄	柄	金額	金額	銘柄	柄	金額	金額
		千円	千円			千円	千円
EUROPEAN BK RECON & DEV	27.5 09/11/20	32,862		INTL FINANCE CORP	10.75 04/06/20		17,300
EUROPEAN BK RECON & DEV	20 10/16/19	17,940		EUROPEAN INVESTMENT BANK	8.5 07/25/19		16,824
INT BK RECON & DEVELOP	7.5 03/05/20	17,838		INT BK RECON & DEVELOP	7.5 03/05/20		11,492
INT BK RECON & DEVELOP	5.25 10/17/19	16,853					
EUROPEAN BK RECON & DEV	30 01/15/20	14,714					
EUROPEAN BK RECON & DEV	8 10/11/18	14,548					
INTL FINANCE CORP	5.85 11/25/22	11,693					
INTL FINANCE CORP	7.25 02/02/24	10,382					
INTL FINANCE CORP	8.25 06/10/21	8,341					
EUROPEAN BK RECON & DEV	24 10/05/22	1,991					

\*金額は受渡し代金（経過利子分は含まれていません。）

## 利害関係人との取引状況等

(2018年7月5日から2019年1月4日まで)

### <富岡製糸場・絹産業遺産群保護活動応援ファンド>

#### ■利害関係人との取引状況

当作成期における利害関係人との取引はありません。

### <群馬関連日本株マザーファンド>

#### ■利害関係人との取引状況

当作成期における利害関係人との取引はありません。

### <先進国ソブリン債券マザーファンド>

#### ■利害関係人との取引状況

当作成期における利害関係人との取引はありません。

### <新興国ソブリン債券マザーファンド>

#### ■利害関係人との取引状況

当作成期における利害関係人との取引はありません。

## 組入資産の明細

2019年1月4日現在

### ■親投資信託残高

	第 16 期 末		第 18 期 末	
	口	数	口	数
		千口	千口	千円
群馬関連日本株マザーファンド	329,569		323,610	432,343
先進国ソブリン債券マザーファンド	198,349		195,167	265,466
新興国ソブリン債券マザーファンド	271,454		266,506	270,744

\* 群馬関連日本株マザーファンド全体の受益権口数は、323,610千口です。

# 富岡製糸場・絹産業遺産群保護活動応援ファンド

## 愛称：「群馬の絹遺産」

### <補足情報>

#### 先進国ソブリン債券マザーファンドにおける組入資産の明細

下記は、先進国ソブリン債券マザーファンド全体（195,167千口）の内容です。

#### ■ 公社債

##### A 債券種類別開示

##### 外国（外貨建）公社債

区 分	2019年1月4日現在							
	額面金額	評 価 額		組 入 比 率	う ち B B 格 以下組入比率	残 存 期 間 別 組 入 比 率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
ア メ リ カ	千アメリカ・ドル 770	千アメリカ・ドル 765	千円 82,375	% 31.0	% —	% 31.0	% —	% —
オーストラリア	千オーストラリア・ドル 930	千オーストラリア・ドル 1,007	千円 75,928	28.6	—	—	19.6	9.0
イギリス	千イギリス・ポンド 570	千イギリス・ポンド 622	千円 84,618	31.9	—	15.6	13.7	2.6
合 計	—	—	千円 242,923	91.5	—	46.6	33.2	11.6

\*組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合

\*邦貨換算金額は、2019年1月4日現在の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

##### B 個別銘柄開示

##### 外国（外貨建）公社債

銘 柄	2019年1月4日現在						
	種 類	利 率	額 面 金 額	評 価 額		償還年月日	
				外貨建金額	邦貨換算金額		
(アメリカ・ドル…アメリカ)		%	千アメリカ・ドル	千アメリカ・ドル	千円		
US TREASURY N/B	国債証券	3.0000	10	10	1,100	2042/05/15	
INTL FINANCE CORP	特殊債券	2.1250	60	58	6,271	2026/04/07	
EUROPEAN INVESTMENT BANK	特殊債券	3.2500	240	247	26,688	2024/01/29	
EUROPEAN INVESTMENT BANK	特殊債券	2.3750	160	156	16,825	2027/05/24	
INTER-AMERICAN DEVEL BK	特殊債券	2.1250	300	292	31,489	2025/01/15	
通貨小計	—	—	770	765	82,375	—	
(オーストラリア・ドル…オーストラリア)		%	千オーストラリア・ドル	千オーストラリア・ドル	千円		
EUROPEAN INVESTMENT BANK	特殊債券	6.0000	300	317	23,940	2020/08/06	
EUROPEAN INVESTMENT BANK	特殊債券	5.0000	330	361	27,228	2022/08/22	
EUROPEAN INVESTMENT BANK	特殊債券	6.2500	300	328	24,759	2021/06/08	
通貨小計	—	—	930	1,007	75,928	—	
(イギリス・ポンド…イギリス)		%	千イギリス・ポンド	千イギリス・ポンド	千円		
UK GILT	国債証券	5.0000	70	87	11,858	2025/03/07	
UK GILT	国債証券	3.7500	50	51	6,937	2019/09/07	
UK GILT	国債証券	2.2500	250	266	36,249	2023/09/07	
UK GILT	国債証券	2.7500	150	165	22,516	2024/09/07	
UK GILT	国債証券	1.5000	50	51	7,056	2026/07/22	
通貨小計	—	—	570	622	84,618	—	
合 計	—	—	—	—	242,923	—	

\*邦貨換算金額は、2019年1月4日現在の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

新興国ソブリン債券マザーファンドにおける組入資産の明細

下記は、新興国ソブリン債券マザーファンド全体（266,506千円）の内容です。

■ 公社債

A 債券種類別開示

外国（外貨建）公社債

区 分	2019年1月4日現在							
	額面金額	評 価 額		組 入 比 率	うちB B 格 以下組入比率	残 存 期 間 別 組 入 比 率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
トルコ	千トルコ・リラ 4,300	千トルコ・リラ 4,453	千円 87,742	% 32.4	% —	% —	% 1.6	% 30.8
メキシコ	千メキシコ・ペソ 15,000	千メキシコ・ペソ 14,226	78,103	28.8	—	3.8	1.9	23.2
インド	千インド・ルピー 51,000	千インド・ルピー 50,489	78,259	28.9	—	8.7	17.3	2.9
合 計	—	—	244,105	90.2	—	12.6	20.8	56.8

\*組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合

\*邦貨換算金額は、2019年1月4日現在の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

B 個別銘柄開示

外国（外貨建）公社債

銘 柄	2019年1月4日現在						
	種 類	利 率	額 面 金 額	評 価 額		償還年月日	
				外貨建金額	邦貨換算金額		
(トルコ・リラ…トルコ)		%	千トルコ・リラ	千トルコ・リラ	千円		
INTL FINANCE CORP	特殊債券	10.2500	300	282	5,574	2019/07/11	
EUROPEAN INVESTMENT BANK	特殊債券	8.5000	500	466	9,190	2019/07/25	
EUROPEAN BK RECON & DEV	特殊債券	20.0000	900	880	17,349	2019/10/16	
EUROPEAN BK RECON & DEV	特殊債券	27.5000	1,700	1,847	36,401	2020/09/11	
EUROPEAN BK RECON & DEV	特殊債券	24.0000	100	109	2,148	2021/09/10	
EUROPEAN BK RECON & DEV	特殊債券	24.0000	100	116	2,294	2022/10/05	
EUROPEAN BK RECON & DEV	特殊債券	30.0000	700	750	14,783	2020/01/15	
通 貨 小 計	—	—	4,300	4,453	87,742	—	
(メキシコ・ペソ…メキシコ)		%	千メキシコ・ペソ	千メキシコ・ペソ	千円		
INT BK RECON & DEVELOP	特殊債券	7.5000	2,000	1,972	10,830	2020/03/05	
INT BK RECON & DEVELOP	特殊債券	5.2500	3,000	2,925	16,059	2019/10/17	
INTL FINANCE CORP	特殊債券	3.9600	7,000	6,521	35,801	2020/06/18	
INTL FINANCE CORP	特殊債券	7.2500	2,000	1,878	10,310	2024/02/02	
EUROPEAN INVESTMENT BANK	特殊債券	4.7500	1,000	929	5,101	2021/01/19	
通 貨 小 計	—	—	15,000	14,226	78,103	—	

# 富岡製糸場・絹産業遺産群保護活動応援ファンド

愛称：「群馬の絹遺産」

銘 柄	2019年1月4日現在					
	種 類	利 率	額 面 金 額	評 価 額		償還年月日
				外貨建金額	邦貨換算金額	
(インド・ルピー…インド)		%	千インド・ルピー	千インド・ルピー	千円	
INTL FINANCE CORP	特殊債券	7.8000	5,000	5,002	7,753	2019/06/03
INTL FINANCE CORP	特殊債券	8.2500	22,000	22,533	34,926	2021/06/10
INTL FINANCE CORP	特殊債券	6.3000	16,000	15,271	23,670	2024/11/25
INTL FINANCE CORP	特殊債券	5.8500	8,000	7,683	11,908	2022/11/25
通 貨 小 計	—	—	51,000	50,489	78,259	—
合 計	—	—	—	—	244,105	—

\* 邦貨換算金額は、2019年1月4日現在の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

## 投資信託財産の構成

2019年1月4日現在

項 目	第 18 期 末	
	評 価 額	比 率
群 馬 関 連 日 本 株 マ ザ ー フ ェ ン ド	千円 432,343	% 44.6
先 進 国 ソ ブ リ ン 債 券 マ ザ ー フ ェ ン ド	265,466	27.4
新 興 国 ソ ブ リ ン 債 券 マ ザ ー フ ェ ン ド	270,744	28.0
投 資 信 託 財 産 総 額	968,553	100.0

\* 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

1 アメリカ・ドル=107.66円、1 オーストラリア・ドル=75.35円、1 イギリス・ポンド=136.01円、1 トルコ・リラ=19.70円、1 メキシコ・ペソ=5.49円、1 インド・ルピー=1.55円、100インドネシア・ルピア=0.75円、1 ポーランド・ズロチ=28.60円

\* 先進国ソブリン債券マザーファンド

当期末における外貨建資産 (253,756千円) の投資信託財産総額 (265,457千円) に対する比率 95.6%

\* 新興国ソブリン債券マザーファンド

当期末における外貨建資産 (256,869千円) の投資信託財産総額 (270,755千円) に対する比率 94.9%

## 資産、負債、元本及び基準価額の状況

項目	(2018年10月4日) (2019年1月4日) 現在	
	第17期末	第18期末
(A) 資産	1,088,430,841円	968,553,813円
群馬関連日本株 マザーファンド(評価額)	536,211,616	432,343,489
先進国ソブリン債券 マザーファンド(評価額)	285,612,752	265,466,319
新興国ソブリン債券 マザーファンド(評価額)	266,136,314	270,744,005
未収入金	470,159	—
(B) 負債	8,462,641	6,687,038
未払収益分配金	2,961,159	2,901,440
未払解約金	1,567,464	—
未払信託報酬	3,910,717	3,740,015
その他未払費用	23,301	45,583
(C) 純資産総額(A-B)	1,079,968,200	961,866,775
元本	987,053,121	967,146,786
次期繰越損益金	92,915,079	△ 5,280,011
(D) 受益権総口数	987,053,121口	967,146,786口
1万口当り基準価額(C/D)	10,941円	9,945円

\*元本状況

期首元本額	971,644,114円	987,053,121円
期中追加設定元本額	50,074,362円	16,328,279円
期中一部解約元本額	34,665,355円	36,234,614円

\*元本の欠損

— 5,280,011円

## 損益の状況

項目	自2018年7月5日 至2018年10月4日		自2018年10月5日 至2019年1月4日	
	第17期	第18期	第17期	第18期
(A) 有価証券売買損益	3,032,289円	△ 88,944,034円		
売	17,385,871	13,114,147		
買	△ 14,353,582	△ 102,058,181		
(B) 信託報酬等	△ 3,934,018	△ 3,762,297		
(C) 当期損益金(A+B)	△ 901,729	△ 92,706,331		
(D) 前期繰越損益金	34,066,155	29,099,961		
(E) 追加信託差損益金	62,711,812	61,227,799		
(配当等相当額)	( 68,615,102)	( 69,669,945)		
(売買損益相当額)	(△ 5,903,290)	(△ 8,442,146)		
(F) 計(C+D+E)	95,876,238	△ 2,378,571		
(G) 収益分配金	△ 2,961,159	△ 2,901,440		
次期繰越損益金(F+G)	92,915,079	△ 5,280,011		
追加信託差損益金	62,711,812	61,227,799		
(配当等相当額)	( 68,729,875)	( 69,724,425)		
(売買損益相当額)	(△ 6,018,063)	(△ 8,496,626)		
分配準備積立金	142,176,089	141,104,247		
繰越損益金	△ 111,972,822	△ 207,612,057		

\*有価証券売買損益には、期末の評価換えによるものを含みます。

\*信託報酬等には、消費税等相当額を含めて表示しております。

\*追加信託差損益金とは、追加信託金と元本の差額をいい、元本を下回る額は損失として、上回る額は利益として処理されます。

### <分配金の計算過程>

信託約款に基づき計算した収益分配可能額及び収益分配金の計算過程は以下のとおりです。

決算期	第17期	第18期
(A) 配当等収益(費用控除後)	6,049,980円	7,023,179円
(B) 有価証券売買等損益 (費用控除後、繰越欠損金補填後)	0	0
(C) 収益調整金	68,729,875	69,724,425
(D) 分配準備積立金	139,087,268	136,982,508
分配可能額(A+B+C+D)	213,867,123	213,730,112
(1万口当り分配可能額)	( 2,166.72)	( 2,209.9)
収益分配金	2,961,159	2,901,440
(1万口当り収益分配金)	( 30)	( 30)

## 分配金のお知らせ

決算期	第17期	第18期
1 万口当り分配金（税込み）	30円	30円

### ■分配金のお支払いについて

分配金のお支払いは各決算日から起算して5営業日まで開始いたします。

### ■課税上のお取扱いについて

- ・分配金は、分配後の基準価額と個々の受益者の個別元本との差により課税扱いとなる「普通分配金」と非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」に分かれます。分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は、全額が普通分配金となります。分配後の基準価額が個別元本を下回る場合は、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金となります。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・普通分配金は20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%および地方税5%）の税率で源泉徴収（申告不要）されます。なお、確定申告を行い、申告分離課税または総合課税を選択することもできます。

※法人の受益者の場合、税率が異なります。

※税法が改正された場合等には、税率等が変更される場合があります。

※課税上のお取扱いの詳細については、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

## お知らせ

- ◆当ファンドの販売会社および委託会社は、収受した運用管理費用（信託報酬）の一部（それぞれ運用管理費用（信託報酬）率のうち年率0.1%程度）を『富岡製糸場と絹産業遺産群』保護のために寄付を行います。

2018年7月の決算期末を基準として行った寄付先および寄付金額は以下の通りです。

寄付先：世界遺産・ぐんま絹遺産継承基金（群馬県）

寄付金額：2,512,688円（販売会社と委託会社の寄付金額の合計）

- ◆信用リスク集中回避のための投資制限に関する所要の約款変更を行いました。（2018年10月5日付）

※各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しております。

# 群馬関連日本株マザーファンド

## 運用報告書

決算日：2019年1月4日

(第9期：2018年7月5日～2019年1月4日)

当ファンドは、上記の通り決算を行いました。ここに、期中の運用状況をご報告申し上げます。

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	親投資信託
信託期間	無期限
運用方針	わが国の株式の中から、群馬関連企業の株式に投資することにより、信託財産の成長を目指して運用を行います。
主要運用対象	わが国の株式を主要投資対象とします。
投資制限	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 株式への投資割合には、制限を設けません。</li><li>・ 外貨建資産への投資は行いません。</li></ul>

資産運用のベストパートナー、だいわすみぎん



## 大和住銀投信投資顧問

Daiwa SB Investments

東京都千代田区霞が関三丁目2番1号

<https://www.daiwasbi.co.jp/>



最近5期の運用実績

決算期	基準価額		株式組入比率	株式先物組入比率	純資産総額
		期中騰落率			
	円	%	%	%	百万円
第5期 (2017年1月4日)	13,908	35.3	98.3	—	871
第6期 (2017年7月4日)	14,873	6.9	98.0	—	752
第7期 (2018年1月4日)	17,393	16.9	98.1	—	750
第8期 (2018年7月4日)	15,716	△ 9.6	97.9	—	517
第9期 (2019年1月4日)	13,360	△15.0	97.2	—	432

\*当ファンドの運用方針に対し適切に比較できる指数がないため、ベンチマークおよび参考指数はありません。

\*先物組入比率は、買建比率－売建比率

当期中の基準価額等の推移

年月日	基準価額		株式組入比率	株式先物組入比率
		騰落率		
(期首) 2018年7月4日	円	%	%	%
	15,716	—	97.9	—
7月末	16,337	4.0	98.0	—
8月末	15,635	△ 0.5	97.7	—
9月末	16,257	3.4	97.3	—
10月末	14,911	△ 5.1	98.1	—
11月末	15,208	△ 3.2	98.7	—
12月末	13,460	△14.4	97.4	—
(期末) 2019年1月4日	13,360	△15.0	97.2	—

\*騰落率は期首比です。

\*先物組入比率は、買建比率－売建比率

## 運用経過

### 【基準価額等の推移】

期首：15,716円

期末：13,360円

騰落率：△15.0%

### 【基準価額の主な変動要因】

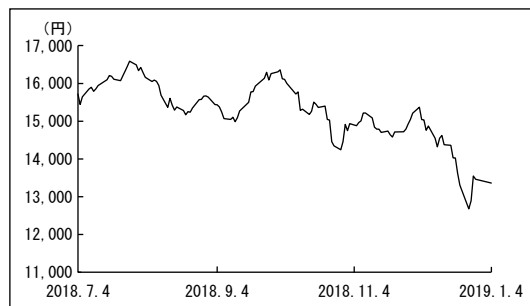
(上昇要因)

米国景気成長の継続が上昇要因となりました。また、自社株買いや増配など株主還元意識の継続的な改善が上昇要因となりました。

(下落要因)

トランプ米大統領の政策による世界的な貿易摩擦懸念がマイナスの影響となりました。また、中国をはじめとする世界的な景気減速懸念がマイナスの影響となりました。

基準価額の推移



### 【投資環境】

2018年7月から10月までの日本株式はボックス圏で推移しました。貿易摩擦、中国経済、新興国通貨の為替相場などの動向に一喜一憂する展開が続きました。10月中旬以降の日本株式は下落しました。世界的な景気および企業業績の悪化、米中貿易摩擦の激化、対米ドルでの円高などが背景です。自動車、住宅、スマートフォンという3大耐久消費財の販売鈍化、中国のシャドーバンキング引き締めと設備投資鈍化から世界的にやや冴えない業績見通しを発表する企業が増加しました。また、中国通信機器メーカーのファーウェイ副会長が逮捕されるなど米中貿易摩擦が激化したことも株価の重石となりました。

### 【ポートフォリオ】

当期の騰落率は、△15.0%となりました。

当ファンドは、運用の基本方針に従い、群馬関連企業（群馬県内に本社（本社に準ずるものも含む）を置いている企業、雇用創出など群馬県内で積極的に事業活動を行っている企業、群馬県で創業した企業等）に投資して、運用を行いました。

好調な企業業績やROE（自己資本利益率）改善への期待、企業行動の変化に期待して、日本株相場に対して強気のスタンスで臨んできました。期初から電機・機械などの景気敏感業種の中小型株をオーバーウェイトとしてきましたが、世界的な貿易摩擦懸念や中国を中心とした新興国景気への懸念が生じたため、これらのウェイトを引き下げ、内需でディフェンシブ（景気変動に影響を受けにくい）な情報・通信業や小売業のウェイトを引き上げました。懸念材料は増えつつあるものの、割安な日本株式市場は堅調に推移すると考え、割安株中心のポートフォリオで運用してきました。

## 今後の運用方針

2019年も、貿易摩擦問題の長期化や中国をはじめとする新興国景気の悪化など懸念材料の増加が予想されます。一方で、安定的な米景気動向は続く可能性が高いと見て、割安な日本株市場は堅調に推移するものと考えています。物色内容の変化の可能性を注視しつつ、リバランスを行うとともに、群馬県経済の活性化に貢献しうる新規銘柄の発掘を積極的に行っていきます。

中長期で企業努力によって業績伸長が見込める銘柄や、ROEの改善に取り組んでいる銘柄、株主還元の積極化が期待できる銘柄を組み入れていきます。なお、株式組入比率は9割以上の高位を保つ方針です。

## 1万口当りの費用明細

項目	当期		項目の概要
	2018年7月5日～2019年1月4日		
	金額	比率	
売買委託手数料 (株式)	15円 (15)	0.096% (0.096)	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
その他費用 (その他)	0 (0)	0.000 (0.000)	その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用等
合計	15	0.096	
期中の平均基準価額は15,301円です。			

\*「比率」欄は1万口当りのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

\*期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む。）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

\*各項目ごとに円未満は四捨五入しています。

## 売買及び取引の状況

(2018年7月5日から2019年1月4日まで)

### ■株式

			買付		売付	
			株数	金額	株数	金額
国内	上	場	株	千円	株	千円
			297,000 (△ 13,900)	240,054 ( )	156,000	245,654

\*金額は受渡し代金

\* ( ) 内は増資割当、株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれていません。

## 群馬関連日本株マザーファンド

### 株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合 (2018年7月5日から2019年1月4日まで)

項 目	当 期
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	485,708千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	491,507千円
(c) 売 買 高 比 率 (a) / (b)	0.98

\* (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均

### 主要な売買銘柄

(2018年7月5日から2019年1月4日まで)

#### ■株式

買 柄	当 期 付			期 付			
	株 数	金 額	平均単価	買 柄	株 数	金 額	平均単価
ビジョナリーホールディングス	193.6	19,198	99	SUBARU	7.4	22,106	2,987
アドバンテスト	7.4	17,926	2,422	太陽誘電	8	20,606	2,575
良品計画	0.5	15,169	30,339	アドバンテスト	6.2	14,116	2,276
トーモク	7.6	15,036	1,978	アスクル	4	13,219	3,304
群馬銀行	24.5	14,396	587	日清紡ホールディングス	13.5	13,218	979
カチタス	4.2	13,760	3,276	ビックカメラ	9	12,839	1,426
アダストリア	7.4	13,201	1,783	信越化学工業	1.2	12,428	10,357
SUBARU	3.7	12,336	3,334	ユニー・ファミリーマートホールディングス	1.1	11,895	10,813
リクルートホールディングス	3.2	11,127	3,477	群馬銀行	16	8,616	538
日本電気	3.3	10,964	3,322	大同特殊鋼	1.5	7,703	5,135

\*金額は受渡し代金

### 利害関係人との取引状況等

(2018年7月5日から2019年1月4日まで)

#### ■利害関係人との取引状況

当期における利害関係人との取引はありません。

組入資産の明細

2019年1月4日現在

■国内株式

銘柄	期首(前期末)	当 期 末	
	株 数	株 数	評 価 額
	千株	千株	千円
<b>水産・農林業 (0.6%)</b>			
カネコ種苗	1.9	1.8	2,471
<b>建設業 (2.4%)</b>			
藤田エンジニアリング	7.9	6.8	5,079
佐田建設	19.1	8.1	3,175
ヤマト	9.6	4.1	2,013
<b>食料品 (5.8%)</b>			
日清製粉グループ本社	2.1	2.8	6,381
森永製菓	0.5	2.8	13,202
第一屋製パン	4.8	—	—
サッポロホールディングス	1.8	2	4,602
<b>繊維製品 (0.6%)</b>			
片倉工業	2.4	2.4	2,728
<b>パルプ・紙 (3.1%)</b>			
トーモク	—	7.6	12,912
<b>化学 (6.4%)</b>			
信越化学工業	1.2	1	8,290
リケンテクノス	10	4.8	2,112
積水化成成品工業	1.8	—	—
群栄化学工業	2.1	1.1	2,832
日本化薬	5.2	4.9	6,732
カーリットホールディングス	9	9.9	6,880
コーセー	0.2	—	—
<b>医薬品 (5.5%)</b>			
協和発酵キリン	4.5	6.1	13,005
大塚ホールディングス	3	2.2	9,917
<b>ゴム製品 (1.4%)</b>			
フコク	—	6.8	5,834
<b>ガラス・土石製品 (0.7%)</b>			
日本コンクリート工業	11.3	11.4	2,793
<b>鉄鋼 (—)</b>			
大同特殊鋼	1.4	—	—
<b>非鉄金属 (—)</b>			
東邦亜鉛	2	—	—
<b>金属製品 (3.7%)</b>			
アルファ	6.2	5.9	6,903
三和ホールディングス	3	5.2	6,250

銘柄	期首(前期末)	当 期 末	
	株 数	株 数	評 価 額
	千株	千株	千円
ジーテクト	0.8	0.8	1,144
三益半導体工業	4.7	1	1,232
<b>機械 (3.6%)</b>			
マックス	5	5.2	7,077
日本精工	9	8.5	7,862
<b>電気機器 (8.4%)</b>			
日清紡ホールディングス	7.5	—	—
三菱電機	8.1	5.2	6,115
明電舎	14	—	—
日新電機	3.4	1.6	1,267
ジーエス・ユアサ コーポレーション	3	—	—
日本電気	1.1	3.3	10,939
ナカヨ	1.2	1.2	1,689
ヨコオ	2.9	—	—
アドバンテス	5.4	6.6	14,203
太陽誘電	8.5	0.7	1,033
市光工業	8.3	—	—
ミツバ	2.3	—	—
<b>輸送用機器 (3.7%)</b>			
日野自動車	19	15.3	15,560
SUBARU	3.7	—	—
<b>陸運業 (8.8%)</b>			
東武鉄道	4	4	11,976
東日本旅客鉄道	1.1	1.5	14,596
SGホールディングス	2.8	3.5	10,255
<b>情報・通信業 (0.4%)</b>			
両毛システムズ	1.7	1.4	1,817
<b>卸売業 (0.3%)</b>			
ヤマタネ	3.5	0.8	1,328
<b>小売業 (23.2%)</b>			
アスクル	4	—	—
アダストリア	—	7.4	14,267
ジンズ	3.1	3.6	20,736
ビックカメラ	9	—	—
ホットランド	3.6	2.3	2,946
良品計画	0.3	0.8	20,848
ワークマン	1.9	2.7	19,170

## 群馬関連日本株マザーファンド

銘柄	期首(前期末)	当 期 末	
	株 数	株 数	評 価 額
	千株	千株	千円
ユニー・ファミリーマートホールディングス	0.8	—	—
ビジョナリーホールディングス	—	193.6	17,617
ヤマダ電機	3.9	—	—
セキチュー	5	2	2,104
<b>銀行業 (7.0%)</b>			
群馬銀行	55.1	63.6	29,383
東和銀行	2.3	—	—
<b>不動産業 (3.7%)</b>			
カチタス	1.9	6.1	15,555
<b>サービス業 (10.8%)</b>			
セコム上信越	1.5	1.6	5,128

銘柄	期首(前期末)	当 期 末	
	株 数	株 数	評 価 額
	千株	千株	千円
ラウンドワン	8.5	9	9,837
日本スキー場開発	—	3.4	2,917
リクルートホールディングス	2.8	6	15,486
東京都競馬	2.1	4.5	12,204
<b>合 計</b>			
	株 数、金 額	337.8	千株 464.9
	銘柄数<比率>	62銘柄	50銘柄 <97.2%>

\*銘柄欄の( )内は、国内株式の評価総額に対する各業種の比率  
 \*合計欄の< >内は、純資産総額に対する評価額の比率  
 \*各銘柄の業種分類は、期首、期末の各時点での分類に基づき表示しています。

## 投資信託財産の構成

2019年1月4日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株 式	千円 420,413	% 97.2
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	11,919	2.8
投 資 信 託 財 産 総 額	432,333	100.0

## 群馬関連日本株マザーファンド

### 資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2019年1月4日) 現在

項 目	当 期 末
(A) 資 産	432,333,013円
コール・ローン等	11,426,713
株式(評価額)	420,413,600
未 収 配 当 金	492,700
(B) 負 債	248
そ の 他 未 払 費 用	248
(C) 純 資 産 総 額 (A-B)	432,332,765
元 本	323,610,396
次 期 繰 越 損 益 金	108,722,369
(D) 受 益 権 総 口 数	323,610,396口
1 万 口 当 り 基 準 価 額 (C/D)	13,360円

\* 元本状況

期首元本額	329,569,225円
期中追加設定元本額	23,180,712円
期中一部解約元本額	29,139,541円

\* 元本の内訳

富岡製糸場・絹産業遺産群保護活動応援ファンド	323,610,396円
------------------------	--------------

### 損益の状況

自2018年7月5日  
至2019年1月4日

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	4,258,380円
受 取 配 当 金	4,262,750
受 取 利 息	59
そ の 他 収 益 金	514
支 払 利 息	△ 4,943
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△ 80,863,213
売 買 益	12,737,687
売 買 損	△ 93,600,900
(C) そ の 他 費 用	△ 493
(D) 当 期 損 益 金 (A+B+C)	△ 76,605,326
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	188,393,161
(F) 解 約 差 損 益 金	△ 15,910,170
(G) 追 加 信 託 差 損 益 金	12,844,704
(H) 計 (D+E+F+G)	108,722,369
次 期 繰 越 損 益 金 (H)	108,722,369

\* 有価証券売買損益には、期末の評価換えによるものを含みます。

\* 解約差損益金とは、一部解約時の解約金額と元本の差額をいい、元本を下回る額は利益として、上回る額は損失として処理されます。

\* 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本の差額をいい、元本を下回る額は損失として、上回る額は利益として処理されます。

### お知らせ

信用リスク集中回避のための投資制限に関する所要の約款変更を行いました。(2018年10月5日付)

※各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しております。

# 先進国ソブリン債券マザーファンド

## 運用報告書

決算日：2018年12月12日

(第9期：2017年12月13日～2018年12月12日)

当ファンドは、上記の通り決算を行いました。ここに、期中の運用状況をご報告申し上げます。

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	親投資信託
信託期間	無期限
運用方針	世界の先進国のソブリン債券へ投資することにより、安定したインカム収入の確保を目指します。
主要運用対象	世界の先進国のソブリン債券を主要投資対象とします。
投資制限	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 株式への投資は行いません。</li><li>・ 外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。</li></ul>

資産運用のベストパートナー、だいwasみぎん



## 大和住銀投信投資顧問

Daiwa SB Investments

東京都千代田区霞が関三丁目2番1号

<https://www.daiwasbi.co.jp/>



# 先進国ソブリン債券マザーファンド

## 最近5期の運用実績

決算期	基準価額		公社債 組入比率	債券先物 組入比率	純資産 総額
	円	期中 騰落率			
第5期 (2014年12月12日)	15,896	17.0	94.5	—	383
第6期 (2015年12月14日)	15,333	△ 3.5	90.6	—	442
第7期 (2016年12月12日)	14,110	△ 8.0	84.1	—	450
第8期 (2017年12月12日)	14,591	3.4	95.3	—	299
第9期 (2018年12月12日)	14,284	△ 2.1	91.8	—	278

\*当ファンドの運用方針に対し適切に比較できる指数がないため、ベンチマークおよび参考指数はありません。

\*先物組入比率は、買建比率－売建比率

## 当期中の基準価額等の推移

年月日	基準価額		公社債 組入比率	債券先物 組入比率
	円	騰落率		
(期首) 2017年12月12日	14,591	—	95.3	—
12月末	14,702	0.8	92.9	—
2018年1月末	14,459	△ 0.9	96.7	—
2月末	14,010	△ 4.0	94.2	—
3月末	13,919	△ 4.6	92.7	—
4月末	14,132	△ 3.1	94.2	—
5月末	13,983	△ 4.2	95.1	—
6月末	14,003	△ 4.0	95.1	—
7月末	14,094	△ 3.4	95.3	—
8月末	14,030	△ 3.8	93.0	—
9月末	14,274	△ 2.2	94.4	—
10月末	14,103	△ 3.3	96.1	—
11月末	14,359	△ 1.6	95.8	—
(期末) 2018年12月12日	14,284	△ 2.1	91.8	—

\*騰落率は期首比です。

\*先物組入比率は、買建比率－売建比率

## 運用経過

### 【基準価額等の推移】

期首：14,591円

期末：14,284円

騰落率：△2.1%

### 【基準価額の主な変動要因】

(上昇要因)

保有する債券のインカムゲイン、英国やオーストラリアの債券相場の上昇などが、主な上昇要因となりました。

(下落要因)

米国の債券相場が下落したこと、英国やオーストラリアの為替相場が下落したことが、主な下落要因となりました。

### 【投資環境】

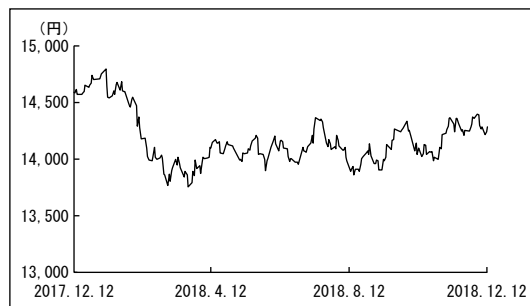
米国では、米中貿易摩擦や欧州の政局不安などを材料に金利が低下する場面が見られたものの、経済指標が順調な回復を見せるなかで利上げサイクルが進展したことで、金利は上昇する展開となりました。英国では、Brexit（英国のEUからの離脱）問題が懸念されたことに加え、イタリアの政局懸念や財政問題の影響もあり、金利は低下しました。オーストラリアでは、米中貿易摩擦の影響を大きく受ける場面が見られ、金利は低下しました。

### 【ポートフォリオ】

当期の騰落率は、△2.1%となりました。

通貨アロケーションについては、アメリカ地域では米ドル、欧州・アフリカ地域では英ポンド、アジア・オセアニア地域ではオーストラリアドルを組入通貨としたポジションとしました。債券の種別構成については、国債と国際機関債を中心とした構成としました。

基準価額の推移



# 先進国ソブリン債券マザーファンド

## 今後の運用方針

先進国のソブリン債券市場では、米国の利上げや欧州の金融政策正常化が進展しましたが、一方で足元では米景気のピークアウトが意識され始め、欧州でも景気回復は冴えない状況にあります。また米中貿易摩擦が悪影響を及ぼすリスクやBrexitを巡る不透明感などが意識される環境にあり、先進国のソブリン債券相場における金利上昇圧力は限定されるものと考えています。

先進国ソブリン債券マザーファンドでは、アメリカ地域では米ドル、欧州・アフリカ地域では英ポンド、アジア・オセアニア地域ではオーストラリアドルの組み入れを継続する方針です。通貨の組入比率については、概ね均等配分を基本とする方針ですが、相場見通しによっては機動的に比率の見直しを行っていきます。

## 1万口当りの費用明細

項目	当期		項目の概要
	2017年12月13日～2018年12月12日		
	金額	比率	
その他費用 (保管費用)	6円 (5)	0.041% (0.037)	その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用等
(その他)	(1)	(0.004)	
合計	6	0.041	
期中の平均基準価額は14,172円です。			

\* 「比率」欄は1万口当りのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

\* 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む。）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

\* 円未満は四捨五入しています。

## 売買及び取引の状況

(2017年12月13日から2018年12月12日まで)

### ■ 公社債

			買付額	売付額
外国	アメリカ	特殊債券	千アメリカ・ドル 250	千アメリカ・ドル 306
	オーストラリア	特殊債券	千オーストラリア・ドル 220	千オーストラリア・ドル 353
	イギリス	国債証券	千イギリス・ポンド 105	千イギリス・ポンド 88

\* 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれていません。）

# 先進国ソブリン債券マザーファンド

## 主要な売買銘柄

(2017年12月13日から2018年12月12日まで)

### ■ 公社債

当			期		
買	付		売	付	
銘柄	柄	金額	銘柄	柄	金額
		千円			千円
EUROPEAN INVESTMENT BANK	2.375 05/24/27	17,026	INTER-AMERICAN DEVEL BK	1.75 10/15/19	34,352
UK GILT	2.25 09/07/23	15,270	EUROPEAN INVESTMENT BANK	6.25 06/08/21	13,802
EUROPEAN INVESTMENT BANK	3.25 01/29/24	10,960	EUROPEAN INVESTMENT BANK	6 08/06/20	9,652
EUROPEAN INVESTMENT BANK	6.25 06/08/21	9,138	UK GILT	2.25 09/07/23	9,455
EUROPEAN INVESTMENT BANK	5 08/22/22	8,991	EUROPEAN INVESTMENT BANK	5 08/22/22	6,205
			UK GILT	5 03/07/25	3,726

\*金額は受渡し代金（経過利子分は含まれていません。）

## 利害関係人との取引状況等

(2017年12月13日から2018年12月12日まで)

### ■ 利害関係人との取引状況

当期における利害関係人との取引はありません。

## 組入資産の明細

2018年12月12日現在

### ■ 公社債

#### A 債券種類別開示

#### 外国（外貨建）公社債

区 分	当 期 末							
	額面金額	評 価 額		組 入 比 率	う ち B B 格 以下組入比率	残 存 期 間 別 組 入 比 率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
ア メ リ カ	千アメリカ・ドル 770	千アメリカ・ドル 749	千円 85,070	% 30.5	% -	% 30.5	% -	% -
オ ー ス ト ラ リ ア	千オーストラリア・ドル 930	千オーストラリア・ドル 1,006	82,588	29.6	-	-	20.2	9.4
イ ギ リ ス	千イギリス・ポンド 570	千イギリス・ポンド 622	88,410	31.7	-	15.5	13.6	2.6
合 計	-	-	256,069	91.8	-	46.0	33.8	12.0

\*組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合

\*邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

# 先進国ソブリン債券マザーファンド

## B 個別銘柄開示 外国（外貨建）公社債

銘柄	当 期 末					
	種 類	利 率	額 面 金 額	評 価 額		償還年月日
				外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ・ドル…アメリカ)		%	千アメリカ・ドル	千アメリカ・ドル	千円	
US TREASURY N/B	国債証券	3.0000	10	9	1,116	2042/05/15
INTL FINANCE CORP	特殊債券	2.1250	60	56	6,459	2026/04/07
EUROPEAN INVESTMENT BANK	特殊債券	3.2500	240	243	27,633	2024/01/29
EUROPEAN INVESTMENT BANK	特殊債券	2.3750	160	152	17,265	2027/05/24
INTER-AMERICAN DEVEL BK	特殊債券	2.1250	300	287	32,596	2025/01/15
通貨小計	—	—	770	749	85,070	—
(オーストラリア・ドル…オーストラリア)		%	千オーストラリア・ドル	千オーストラリア・ドル	千円	
EUROPEAN INVESTMENT BANK	特殊債券	6.0000	300	318	26,118	2020/08/06
EUROPEAN INVESTMENT BANK	特殊債券	5.0000	330	359	29,510	2022/08/22
EUROPEAN INVESTMENT BANK	特殊債券	6.2500	300	328	26,959	2021/06/08
通貨小計	—	—	930	1,006	82,588	—
(イギリス・ポンド…イギリス)		%	千イギリス・ポンド	千イギリス・ポンド	千円	
UK GILT	国債証券	5.0000	70	87	12,414	2025/03/07
UK GILT	国債証券	3.7500	50	51	7,255	2019/09/07
UK GILT	国債証券	2.2500	250	266	37,852	2023/09/07
UK GILT	国債証券	2.7500	150	165	23,521	2024/09/07
UK GILT	国債証券	1.5000	50	51	7,366	2026/07/22
通貨小計	—	—	570	622	88,410	—
合 計	—	—	—	—	256,069	—

\* 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

## 投資信託財産の構成

2018年12月12日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
公 社 債	千円 256,069	% 91.8
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	22,890	8.2
投 資 信 託 財 産 総 額	278,960	100.0

\* 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

1 アメリカ・ドル=113.54円、1 オーストラリア・ドル=82.09円、1 イギリス・ポンド=141.96円

\* 当期末における外貨建資産（267,072千円）の投資信託財産総額（278,960千円）に対する比率 95.7%

# 先進国ソブリン債券マザーファンド

## 資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2018年12月12日) 現在

項 目	当 期 末
(A) 資 産	278,960,214円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	20,656,238
公 社 債 (評価額)	256,069,583
未 収 利 息	2,234,393
(B) 負 債	57
そ の 他 未 払 費 用	57
(C) 純 資 産 総 額 (A-B)	278,960,157
元 本	195,289,814
次 期 繰 越 損 益 金	83,670,343
(D) 受 益 権 総 口 数	195,289,814口
1 万 口 当 り 基 準 価 額 (C/D)	14,284円

\* 元本状況

期首元本額	205,579,942円
期中追加設定元本額	55,347,554円
期中一部解約元本額	65,637,682円

\* 元本の内訳

富岡製糸場・絹産業遺産群保護活動応援ファンド	195,289,814円
------------------------	--------------

## 損益の状況

自2017年12月13日  
至2018年12月12日

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	8,635,760円
受 取 利 息	8,642,011
支 払 利 息	△ 6,251
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△15,198,516
売 買 益	1,069,037
売 買 損	△16,267,553
(C) そ の 他 費 用	△ 113,917
(D) 当 期 損 益 金 (A+B+C)	△ 6,676,673
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	94,378,036
(F) 解 約 差 損 益 金	△27,260,793
(G) 追 加 信 託 差 損 益 金	23,229,773
(H) 計 (D+E+F+G)	83,670,343
次 期 繰 越 損 益 金 (H)	83,670,343

\* 有価証券売買損益には、期末の評価換えによるものを含みます。  
 \* 解約差損益金とは、一部解約時の解約金額と元本の差額をいい、元本を下回る額は利益として、上回る額は損失として処理されます。  
 \* 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本の差額をいい、元本を下回る額は損失として、上回る額は利益として処理されます。

## お知らせ

信用リスク集中回避のための投資制限に関する所要の約款変更を行いました。(2018年10月5日付)

※各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しております。

# 新興国ソブリン債券マザーファンド

## 運用報告書

決算日：2018年12月12日

(第9期：2017年12月13日～2018年12月12日)

当ファンドは、上記の通り決算を行いました。ここに、期中の運用状況をご報告申し上げます。

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	親投資信託
信託期間	無期限
運用方針	新興国のソブリン債券へ投資することにより、安定したインカム収入の確保を目指します。
主要運用対象	世界の新興国のソブリン債券を主要投資対象とします。
投資制限	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 株式への投資は行いません。</li><li>・ 外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。</li></ul>

資産運用のベストパートナー、だいわすみぎん



## 大和住銀投信投資顧問

Daiwa SB Investments

東京都千代田区霞が関三丁目2番1号

<https://www.daiwasbi.co.jp/>

## 最近5期の運用実績

決算期	基準価額		公社債 組入比率	債券先物 組入比率	純資産 総額
		期中 騰落率			
	円	%	%	%	百万円
第5期 (2014年12月12日)	14,010	16.4	90.2	—	367
第6期 (2015年12月14日)	11,892	△15.1	90.2	—	393
第7期 (2016年12月12日)	10,728	△9.8	70.3	—	443
第8期 (2017年12月12日)	11,324	5.6	94.0	—	303
第9期 (2018年12月12日)	10,461	△7.6	90.8	—	278

\*当ファンドの運用方針に対し適切に比較できる指数がないため、ベンチマークおよび参考指数はありません。

\*先物組入比率は、買建比率－売建比率

## 当期中の基準価額等の推移

年月日	基準価額		公社債 組入比率	債券先物 組入比率
		騰落率		
	円	%	%	%
(期首) 2017年12月12日	11,324	—	94.0	—
12月末	11,207	△1.0	92.2	—
2018年1月末	11,048	△2.4	94.6	—
2月末	10,861	△4.1	90.1	—
3月末	10,807	△4.6	89.8	—
4月末	10,844	△4.2	93.4	—
5月末	10,165	△10.2	85.2	—
6月末	10,233	△9.6	91.4	—
7月末	10,421	△8.0	89.6	—
8月末	9,272	△18.1	74.0	—
9月末	9,758	△13.8	89.3	—
10月末	10,043	△11.3	91.6	—
11月末	10,702	△5.5	91.0	—
(期末) 2018年12月12日	10,461	△7.6	90.8	—

\*騰落率は期首比です。

\*先物組入比率は、買建比率－売建比率



# 新興国ソブリン債券マザーファンド

## 運用経過

### 【基準価額等の推移】

期首：11,324円  
期末：10,461円  
騰落率：△7.6%

### 【基準価額の主な変動要因】

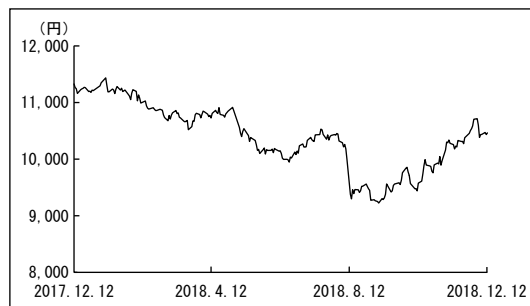
(上昇要因)

保有する債券のインカムゲインが、主な上昇要因となりました。

(下落要因)

新興国の為替相場や債券相場の下落が、主な下落要因となりました。

基準価額の推移



### 【投資環境】

当期の新興国ソブリン債券相場は下落し金利は上昇しました。米国の利上げや欧州での金融政策正常化が進展するなかで、米中の貿易摩擦に対する悪影響が懸念されたこと、イタリアでの政局不安や財政問題などが意識される展開が続いたことで、新興国ソブリン債券相場は売られ、金利は上昇する展開となりました。また、対米関係の悪化などを背景に一時トルコリラが急落したことで、リスクオフムードが一段と強まる場面も見られました。期末にかけては米中間の緊張が緩和傾向となったことで新興国ソブリン債券相場は総じて上昇し金利は低下する展開となりましたが、メキシコでは新政権の発足を控えて政策に対する不透明感と警戒感が強まり、金利は上昇する展開となりました。

### 【ポートフォリオ】

当期の騰落率は、△7.6%となりました。

通貨アロケーションについては、アメリカ地域ではメキシコペソ、欧州・アフリカ地域ではトルコリラ、アジア・オセアニア地域ではインドルピーを組入通貨としたポジションを維持しました。債券の種別構成については国際機関債を中心とした構成としました。

## 今後の運用方針

新興国のソブリン債券市場では、米中の貿易摩擦の行方や欧州での政局不安といったリスクオフ要因が意識されていますが、米中関係の緊張は緩和される兆しが見られていることや、主要国における慎重な金融政策スタンスの継続などから新興国市場に対する売り圧力は抑制されるものと見ています。また新興国の相対的に高い金利水準が新興国への投資を引き続き促すことで、新興国の債券相場や為替相場を下支えしていくものと考えています。

新興国ソブリン債券マザーファンドでは、メキシコペソ、トルコリラ、インドルピーの3通貨の組み入れを当面維持し、高水準のインカムゲインの確保を目指す方針です。また、通貨アロケーションについては、金利水準や為替相場の方向性を総合的に判断し、投資環境に応じて機動的な見直しを行っていく方針です。

# 新興国ソブリン債券マザーファンド

## 1万口当りの費用明細

項目	当期		項目の概要
	2017年12月13日～2018年12月12日		
	金額	比率	
その他費用 (保管費用)	5円 (5)	0.048% (0.044)	その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用等
(その他)	(0)	(0.004)	
合計	5	0.048	
期中の平均基準価額は10,447円です。			

\* 「比率」欄は1万口当りのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

\* 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む。）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

\* 円未満は四捨五入しています。

## 売買及び取引の状況

(2017年12月13日から2018年12月12日まで)

### ■ 公社債

			買付額	売付額
外 国	トルコ	特殊債券	千トルコ・リラ 6,855	千トルコ・リラ 2,148 (3,000)
	メキシコ	特殊債券	千メキシコ・ペソ 11,611	千メキシコ・ペソ 4,762 (9,000)
	インド	特殊債券	千インド・ルピー 29,560	千インド・ルピー 23,594 (15,000)

\* 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれていません。）

\* ( )内は償還による減少分で、上段の数字には含まれていません。

# 新興国ソブリン債券マザーファンド

## 主要な売買銘柄

(2017年12月13日から2018年12月12日まで)

### ■ 公社債

当			期		
買	付		売	付	
銘	柄	金額	銘	柄	金額
		千円			千円
EUROPEAN BK RECON & DEV	27.5 09/11/20	32,862	INTL FINANCE CORP	6.3 11/25/24	39,340
INTL FINANCE CORP	10.75 04/06/20	30,443	INTL FINANCE CORP	10.75 04/06/20	17,300
EUROPEAN BK RECON & DEV	20 10/16/19	17,940	EUROPEAN INVESTMENT BANK	8.5 07/25/19	16,926
INT BK RECON & DEVELOP	7.5 03/05/20	17,838	INT BK RECON & DEVELOP	7.5 03/05/20	11,492
INT BK RECON & DEVELOP	5.25 10/17/19	16,853	INTL FINANCE CORP	3.96 06/18/20	10,265
INT BK RECON & DEVELOP	4 08/16/18	16,311	INTL FINANCE CORP	3.88 07/26/18	5,750
EUROPEAN INVESTMENT BANK	8.5 07/25/19	15,129	EUROPEAN INVESTMENT BANK	5.75 04/03/18	5,359
EUROPEAN BK RECON & DEV	30 01/15/20	14,714			
EUROPEAN BK RECON & DEV	8 10/11/18	14,548			
INT BK RECON & DEVELOP	5.73 08/16/18	12,886			

\*金額は受渡し代金（経過利子分は含まれていません。）

## 利害関係人との取引状況等

(2017年12月13日から2018年12月12日まで)

### ■ 利害関係人との取引状況

当期における利害関係人との取引はありません。

## 組入資産の明細

2018年12月12日現在

### ■ 公社債

#### A 債券種類別開示

#### 外国（外貨建）公社債

区	分	当 期 末							
		額面金額	評 価 額		組入比率	うちBB格 以下組入比率	残存期間別組入比率		
			外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
ト	ル	千トルコ・リラ	千トルコ・リラ	千円	%	%	%	%	%
	コ	4,300	4,447	94,235	33.8	—	—	1.7	32.1
メ	キ	千メキシコ・ペソ	千メキシコ・ペソ						
	シ	15,000	14,109	79,437	28.5	—	3.7	1.9	22.9
イ	ン	千インド・ルピー	千インド・ルピー						
	ド	51,000	50,433	79,685	28.6	—	8.7	17.1	2.8
合	計	—	—	253,358	90.8	—	12.4	20.6	57.8

\*組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合

\*邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

# 新興国ソブリン債券マザーファンド

## B 個別銘柄開示 外国（外貨建）公社債

銘柄	当 期 末					
	種 類	利 率	額 面 金 額	評 価 額		償還年月日
				外貨建金額	邦貨換算金額	
(トルコ・リラ…トルコ)		%	千トルコ・リラ	千トルコ・リラ	千円	
INTL FINANCE CORP	特殊債券	10.2500	300	280	5,946	2019/07/11
EUROPEAN INVESTMENT BANK	特殊債券	8.5000	500	462	9,798	2019/07/25
EUROPEAN BK RECON & DEV	特殊債券	20.0000	900	878	18,614	2019/10/16
EUROPEAN BK RECON & DEV	特殊債券	27.5000	1,700	1,852	39,261	2020/09/11
EUROPEAN BK RECON & DEV	特殊債券	24.0000	100	108	2,293	2021/09/10
EUROPEAN BK RECON & DEV	特殊債券	24.0000	100	113	2,400	2022/10/05
EUROPEAN BK RECON & DEV	特殊債券	30.0000	700	751	15,920	2020/01/15
通貨小計	—	—	4,300	4,447	94,235	—
(メキシコ・ペソ…メキシコ)		%	千メキシコ・ペソ	千メキシコ・ペソ	千円	
INT BK RECON & DEVELOP	特殊債券	7.5000	2,000	1,963	11,053	2020/03/05
INT BK RECON & DEVELOP	特殊債券	5.2500	3,000	2,913	16,403	2019/10/17
INTL FINANCE CORP	特殊債券	3.9600	7,000	6,470	36,430	2020/06/18
INTL FINANCE CORP	特殊債券	7.2500	2,000	1,840	10,362	2024/02/02
EUROPEAN INVESTMENT BANK	特殊債券	4.7500	1,000	921	5,186	2021/01/19
通貨小計	—	—	15,000	14,109	79,437	—
(インド・ルピー…インド)		%	千インド・ルピー	千インド・ルピー	千円	
INTL FINANCE CORP	特殊債券	7.8000	5,000	4,995	7,893	2019/06/03
INTL FINANCE CORP	特殊債券	8.2500	22,000	22,496	35,545	2021/06/10
INTL FINANCE CORP	特殊債券	6.3000	16,000	15,310	24,190	2024/11/25
INTL FINANCE CORP	特殊債券	5.8500	8,000	7,630	12,055	2022/11/25
通貨小計	—	—	51,000	50,433	79,685	—
合 計	—	—	—	—	253,358	—

\*邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

## 投資信託財産の構成

2018年12月12日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
公 社 債	千円 253,358	% 87.5
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	36,063	12.5
投 資 信 託 財 産 総 額	289,421	100.0

\*外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

1 アメリカ・ドル=113.54円、1 トルコ・リラ=21.19円、1 メキシコ・ペソ=5.63円、1 インド・ルピー=1.58円、100インドネシア・ルピア=0.78円、1 ポーランド・ズロチ=29.92円

\*当期末における外貨建資産（264,770千円）の投資信託財産総額（289,421千円）に対する比率 91.5%

# 新興国ソブリン債券マザーファンド

## 資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2018年12月12日) 現在

項 目	当 期 末
(A) 資 産	331,846,490円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	18,217,681
公 社 債 (評価額)	253,358,386
未 収 入 金	52,419,240
未 収 利 息	6,620,133
前 払 費 用	1,231,050
(B) 負 債	52,885,319
未 払 金	52,885,083
そ の 他 未 払 費 用	236
(C) 純 資 産 総 額 (A-B)	278,961,171
元 本	266,676,025
次 期 繰 越 損 益 金	12,285,146
(D) 受 益 権 総 口 数	266,676,025口
1 万 口 当 り 基 準 価 額 (C/D)	10,461円

\* 元本状況

期首元本額	267,811,160円
期中追加設定元本額	86,323,352円
期中一部解約元本額	87,458,487円

\* 元本の内訳

富岡製糸場・絹産業遺産群保護活動応援ファンド	266,676,025円
------------------------	--------------

## 損益の状況

自2017年12月13日  
至2018年12月12日

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	18,176,413円
受 取 利 息	18,189,625
支 払 利 息	△ 13,212
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△38,926,075
売 買 益 損	8,958,883
売 買 損 益	△47,884,958
(C) そ の 他 費 用	△ 131,043
(D) 当 期 損 益 金 (A+B+C)	△20,880,705
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	35,450,297
(F) 解 約 差 損 益 金	△ 4,538,412
(G) 追 加 信 託 差 損 益 金	2,253,966
(H) 計 (D+E+F+G)	12,285,146
次 期 繰 越 損 益 金 (H)	12,285,146

\* 有価証券売買損益には、期末の評価換えによるものを含みます。

\* 解約差損益金とは、一部解約時の解約金額と元本の差額をいい、元本を下回る額は利益として、上回る額は損失として処理されます。

\* 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本の差額をいい、元本を下回る額は損失として、上回る額は利益として処理されます。

## お知らせ

信用リスク集中回避のための投資制限に関する所要の約款変更を行いました。(2018年10月5日付)

※各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しております。

資産運用のベストパートナー、だいわすみぎん



**大和住銀投信投資顧問**

Daiwa SB Investments